



高生の丘

北九州市立高生中学校
 学校通信 卒業間近 号 No.17
 発行責任者 校長 寺田 訓康
 TEL 881-3276
 平成29年2月24日発行

■ 記録より記憶に残る思い出を！！

卒業後も心の支えにしてください。

公立高校の推薦入試も終わり、3年生は希翔会と公立一般入試、そして、卒業式を残すだけになりました。今年の冬は、インフルエンザが大流行しました。残念ながらインフルエンザにかかって、万全の状態で入学試験や学年末考査を受けられなかった人もいました。しかし、これで人生が決まるわけではありません。高く飛び上がるには、一度しゃがまないといけません。今回万全でなかった人は、一度しゃがんだ状態です。これを機会に次は高く飛び上がってください。

試験だけでなく、中学校生活も同じだと思います。後から考えると、「なぜあんなに悩んだんだろう？」と思うことでも、その時は大問題のように感じます。でも、悩んだことや、その悩みを乗り越えたことは、きっと人生のプラスになります。

皆さんは、巨人の長島名誉監督を知っていますか？（ちょっと古かったかな？）長島監督は現役時代、それは素晴らしい選手でした。もちろん多くの記録を持っていますが、プロ野球でトップの記録はほとんどありません。でも、日本の野球界で一番の選手だといわれています。それは、みんなが忘れられない、ここぞという場面での活躍が多かったからです。そこで、長島監督（選手）は、「記録よりも記憶に残る選手」として、長い間語り継がれています。



いつでも全力プレーの長島選手

皆さんにとって、例えば、1日も休まずに学校に通ったことはもちろん素晴らしい記録ですが、病気にかかって欠席しても、それを乗り越えれば、無欠席の記録に負けないくらい素晴らしい記憶が残ります。今体調が悪い人や悩みがある人もいると思いますが、高く飛び上がるための前のしゃがんだ状態だと考えてぜひ次に飛び上がる時の備えてください。

皆さんにもきっと、困難を乗り越えた記憶がきっと幾つかあると思います。大きさは違っても、将来似たような場面が来るかもしれません。そのときに中学時代の成功体験を思い出してください。（これは、実際に世の中で使われている方法です。）

今、先生は3年生の皆さんの面接練習をしています。先生は、みんなの中学時代に頑張ったことを聞くのが好きです。みんなの話を聞いていると、頑張っている姿が目に見えてきます。苦しんでいる人は、未来の自分を助ける道具を持っているのです。1、2年生の皆さん、あなた達からも3年生の先輩に負けたくない、中学生生活で頑張った話を聞かせてもらいたいと思います。頑張った思い出を語れるということは、記憶に残った中学生生活が送れた証拠であり、あなた自身のこれからの支えになります。

先生達も、皆さんの記憶に残る中学生生活の手伝いをしたいと思っています。

■ 学校にお褒めの電話がありました。

2月21日の朝、学校に一本の電話がかかりました。内容は、20日の夕方、道で倒れていたおじいさんを中学生が助けてくれたということでした。

助けてくれた中学生は、高生中の2年2組の山本凌駕君、伏塚結人君、2年1組の恒石旭陽君（3人とも陸上部）でした。話を聞くと、部活動の帰りに、道端で倒れていたおじいさんを見つけ、近所の家に駆け込み救急車を呼んでもらったそうです。

昨年度も、道に迷ったおじいさんを助けてくれた先輩がいました。皆さんも困った人のために力を貸してあげることでできる人になってください。

なお、「おかげでおじいさんは病院で頑張っているので、生徒さんによろしく」と家族の方からお礼の電話が23日にかかってきました。

■ ここでも高生中学生は頑張っています。

美術県展（福岡県立美術館）に、3年2組全員の篆刻印面（自分の印鑑を彫る）と、1年生、近藤心一君、中野祥悟君、坂野美緒さん、江口史奈さん、澤山愛菜さん、末兼明日香さんの木彫葉書立を出品しました。

市の小中美術展（～2月26日 黒崎コムシティ3F 市民ギャラリー）に、1年生近藤君、中野君、永島さん、坂野さん、江口さん、末兼さんの木彫葉書立、2年生 古賀さん、浦野さん、梶山さん、隈部さん、小林さん、酒井さん、矢田さん、山本さんのらでん印材箱と、梶山さんの非行防止ポスター、3年1組、3組全員の篆刻印面を出品しました。

■ これからの主な予定

- 2月28日（火） 希翔会（良かったらご覧になりませんか？）
- 3月7日（火）8日（水）日（給食がありません。）
- 1年 職場体験学習、2年 介護体験学習
- 3月8日（水）9日（木）日
- 3年 公立一般入学学力検査、個性重視の特別試験
- 3月10日（金） 第30回卒業証書授与式
- 3月16日（木） 弁当をお願いします。（小学校卒業式のため）
- 3月24日（金） 修了式

1月の目標

「学年のまとめに向けて
がんばろう！」

次の進路先や学年にむけて、今から頑張ろう！早いスタートが大切です。